

令和4年度佐野市職員採用試験



「試験案内」で受験資格などをご確認の上、お申し込みください

【第1次試験】9月18日(日)＜教養試験など＞勤労者会館（浅沼町796）ほか

【第2次試験】10月中旬～下旬＜適性検査、小論文、個人面接など＞

※試験日程および内容については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により変更する可能性があります。変更がある場合は、市ホームページにてお知らせします



▶試験案内・受験申込書＝市ホームページからダウンロードするか、郵送で請求。郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱記し、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を同封の上、佐野市職員試験委員会に請求してください。

▶申込＝8月12日(金)(当日消印有効)までに、郵送で佐野市職員試験委員会（人事課内）へ

■問合せ＝佐野市職員試験委員会 ☎(20)3057（住所）〒327-8501 佐野市高砂町1番地

【新規採用職員】

| 試験区分 | 採用予定数 | 年齢要件 | その他要件 |
|------------------|-------|------------------------------|-------|
| 一般事務 | 17人程度 | 平成6年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 | なし |
| 一般事務 (障がい者対象) | 若干名 | 昭和62年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 | あり |
| 保育士 | | 平成6年4月2日以降に生まれた方 | |
| 保健師 | | | |
| 埋蔵文化財 | | | |
| 土木 | 若干名 | 平成6年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 | なし |
| 建築 | | | |
| 電気 | | | |
| 消防 | 5人程度 | 平成10年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方 | なし |

【社会人採用】

| 試験区分 | 採用予定数 | 年齢要件 | その他要件 |
|-------|-------|-----------------------------|-------|
| 土木 | 若干名 | 昭和52年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方 | あり |
| 建築 | | | |
| 電気 | | 昭和42年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方 | |
| 埋蔵文化財 | | | |

【就職氷河期世代】

| 試験区分 | 採用予定数 | 年齢要件 | その他要件 |
|------|-------|------------------------------|-------|
| 一般事務 | 若干名 | 昭和52年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方 | あり |

※【社会人採用】と【就職氷河期世代】は専用の試験案内となっていますのでご注意ください

注目

健康福祉

募集

催し物

お知らせ

講座

施設

子育て



参加無料

令和4年度 ハートフルフェスタ開催!

■問合せ=人権・男女共同参画課 ☎(61)1140

日程 8月25日(木)

会場 市文化会館

人権講演会

- ▶時間=午後6時~7時30分
 - ▶会場=同館小ホール
 - ▶講師=西村宏堂さん
(僧侶/メイクアップアーティスト/LGBTQ活動家/モデル)
 - ▶演題=ハイヒールを履いた僧侶から学ぶ、自分に自信を持つ方法
 - ▶定員=280人(別途、Zoomにて70人視聴可能) ※要予約
- ※講師は来場せず、会場とオンラインで繋がります。会場のみ手話通訳あり



▲西村宏堂さん

■申込=人権表彰式および人権講演会は、8月18日(木)までに氏名、住所、電話番号を明記の上、電話、ファクス、メールまたは直接同課
☎(61)1140 FAX(61)1142 ✉jinkenkakari@city.sano.lg.jp

※人権講演会をZoomで視聴希望の方は、右の二次元バーコードからお申し込みください



人権表彰式

- ▶時間=午後5時30分~5時50分 ▶会場=同館小ホール ▶定員=280人 ※要予約
- ▶内容=佐野市小中学生人権啓発ポスター展、佐野市小学生人権書道展入賞者の表彰 ※手話通訳あり

人権ポスター展・人権書道展・人権パネル展

- ▶時間=午後1時~6時30分 ▶会場=同館展示室A
- ▶内容=①人権啓発ポスター、人権書道展入賞作品の展示②人権問題のパネル展示 ※予約不要

困りごと・人権相談

- ▶時間=午後3時30分~5時 ▶受付場所=同館展示室A
- ▶内容=人権擁護委員による無料相談 ※予約不要

自分らしさって? ~性の多様性を考えよう~

近年、日本社会でも多様な性に関する理解が進みつつあり、LGBTという言葉を目にする機会が増えました。しかし、依然として性的マイノリティとされる人々の多くが、悩みや生きづらさを抱え、一人で悩み続けたり社会的に孤立したりする現状があります。この機会に、性の多様性について考えてみましょう。

8月は
佐野市人権対策推進
市民運動強調月間です

